

# 『北阪昌人のラジオドラマ脚本入門セミナー』 レジюме

## 1, ラジオドラマ脚本のルール

(テキスト P 1 0 ~ P 1 6)

ラジオドラマの脚本のしくみ、成り立ち

ラジオドラマは、セリフ、S E (音響効果)、M (音楽) の3つで

成り立っています。

セリフには、①セリフ、②M (モノログ)、③N (ナレーション) の3つが

あります。音だけで、構成されるラジオドラマは、セリフ、S E、Mを、

総動員して、お互い補い合って、ドラマを紡ぐものです。

柱を書くのは、やめましょう。セリフとS Eで補完しあい、場所や人物、時間を

特定していくのが、ラジオドラマの醍醐味です。

また、ラジオドラマとは、『音声による、映像表現である』ことを覚えておきま

しょう。ポイントは、あくまで、映像表現であること。

リスナーの脳内に、映像が紡げないと、いくら音を並べても

成立しません。

反対に、脳内に映像を創造できたとき、決して忘れられないシーンになります。

課題1：日常生活をラジオドラマで書いてみる (400字1枚)